地域カアップキャンペーン月間(平成30年3月・4月)の取組について

昨年から、引っ越しの多い3月・4月を「地域力アップキャンペーン月間」として位置づけ、転入者に対して、自治会・町内会への加入促進をはじめ、地域力の向上に向けた取組を実施している。

2回目の実施となる今回は、地域の主体的な加入促進の取組を促すため、地域向けの 声掛けマニュアルを作成するなど、区役所・支所が創意・工夫し、地域と連携した取組 を進めていく。

1 地域カアップキャンペーン月間の取組

(1) 区役所・支所の取組

ア 転入手続者への自治会等の加入呼びかけ(全区・支所共通)

市民窓口課と地域力推進室の連携により、転入手続きに来庁された方に対して 防災マップを配布するとともに、地域活動の紹介と自治会等への加入を呼びかけ、 「加入連絡票」等による地域への取次を行う。

また,地域力推進室の自治会等加入相談窓口に足を運んでいただきやすいよう, 庁舎内に案内ポスターを掲示する。

イ 地域の主体的な加入の呼びかけ(各区役所・支所独自の取組)

地域の主体的な加入促進の取組を促すため、地域で使用していただけるチラシ や声かけマニュアルを作成・配布し、地域から転入者へ呼びかけを行っていただ くなど、地域と連携した取組や、コミュニティラジオ、山科アプリを活用した広 報など、各区役所・支所が創意・工夫による、取組を実施する。

(2) 子育て世代への啓発(子ども若者はぐくみ局、教育委員会、PTAと連携)

子ども若者はぐくみ局と連携し、「京都はぐくみ通信(3・4月号)」(幼・保・小・中・総合支援等の全家庭向け)において、「はぐくみ憲章」の普及と併せて、自治会・町内会加入促進の特集記事を掲載する。

また、教育委員会と連携し、「PTAしんぶん(2月号)」(幼・小・中・高・総合支援のPTA会員向け)を活用し、地域力アップキャンペーン月間及び地域活動への参加の呼びかけについて、記事を掲載する。

(3)各企業・大学等と連携した取組

京都商工会議所及び京都中小企業家同友会と連携し、各事業者に対して従業員の地域活動への積極的な参加について、真のワーク・ライフ・バランスの取組と併せて、会員向けのメールマガジンを通じて啓発する。

また、大学、専修学校へ、京都の住民自治の伝統を伝え、地域活動への参加の呼びかける、新入生向け啓発チラシの配布を依頼する。

(4)地域カアップおうえんフェア*(3月4日)の開催

自治会等の活動やNPOの取組を「楽しく・分かりやすく」紹介し、その魅力を発信するイベント「きょうと地域力アップおうえんフェア」を開催。

日 時:平成30年3月4日(日) 13:00~17:00

場 所:ゼスト御池

概 要:テーマを「明治150年」及び「働き方改革」とし、京都の地域力や文化

力の発信や長時間労働改善のためのAIについて、実演を行った。

(5) きょうと地域カアップ貢献事業者等表彰

自治会・町内会等を中心とする多様な主体の連携による地域コミュニティ活性化を一層推進することを目的に、地域力の向上に貢献している事業者、NPO法人、大学等の22団体を表彰した。

2 備考

・ 前回のキャンペーン月間(平成29年3月・4月)では、転入手続きに来庁された方に対して、学区活動の紹介や自治会等への加入の呼びかけを行い、相談件数8 80件のうち、99世帯を「加入連絡票」等により地域へ取り次ぐことができた。

なお、キャンペーン月間終了後の5月以降も、各区・支所において加入連絡票等 による地域への取次を継続して実施している。